

令和6(2024)年度日本歴史研究コース授業計画

授業名	歴史展示研究			
担当教員	佐川 享平 准教授			
授業概要	<p>標題「近現代史展示論」。日本における近現代史展示を主な対象として、博物館における歴史展示の機能や役割、特質を学ぶ。具体的には、展示の方法・主題・視角の変化や、歴史研究との関係、社会との関わりなどを検討する。授業は講義形式と演習形式を組み合わせ実施する。</p>			
教育目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史展示の機能、役割、特質について把握することができる。</li> <li>・展示方法や視角の変化、展示をめぐる諸課題について理解を深めることができる。</li> </ul>			
成績評価	授業への参加貢献度（50%）、期末レポート（50%）			
授業計画	1.ガイダンス	9.歴史展示の展開 3		
	2.博物館における歴史展示	10.歴史展示の展開 4		
	3.歴史展示の機能と役割 1	11.歴史展示をめぐる諸課題 1		
	4.歴史展示の機能と役割 2	12.歴史展示をめぐる諸課題 2		
	5.歴史展示の機能と役割 3	13.歴史展示をめぐる諸課題 3		
	6.歴史展示の機能と役割 4	14.歴史展示をめぐる諸課題 4		
	7.歴史展示の展開 1	15.まとめ		
	8.歴史展示の展開 2			
実施場所	国立歴史民俗博物館内	使用言語	日本語	
前期・後期の別	後期	対象年次	3, 4, 5	単位数 2単位
教科書・参考図書	特に指定しない。			
備考				